

嚙鳴同窓会報

第六号発刊によせて

会長 相沢 栄



長い間、同窓会々長として献身的につとめられた高橋政に代り、このたび会長に就任いたしましたので、一言ござつ申し上げます。

いよいよ母校が九十周年を迎えたとき、その道は、良き伝統のうえにこそ、見出せるものと思いま

す。

すでに、一万七千人の卒業生を世に送り、婦人の地位向上、並びに社会の発展に大きな役割を果しております。同窓会ですが、更に、母校の香りを維持发展させ、よりよき会の内容を高め、時世の志向を要請に応えるべく、皆様と共に、会の運営に努力していきた

いと思います。

ここに「嚙鳴」の意味を体して皆様一人一人の心を集め、励み合い、ますます会が発展向上するよう切にお願いし、ござつとい

たします。

今年度も文化部の活躍は顕著で

活躍いたしました。弓道、水泳部

は、次の通りでございます。

渡辺ハル、木田虎子、高岡廣、二位関千ちよ、岡崎さだえ、三浦コト、大沼こう、後藤竹子、長谷川俊子、長谷川ふじ、大内郁子、小笠原睦子姉。なお、今後も会員と

して今まで同様ご協力くださるとの力強いお言葉をいただき、誠にありがとうございます。

し上げます。

長いこと評議員として、高橋会長の陰になり陽になつて貢献され

ておりました。日頃物心両面にわたり何かご支援にあづかっておりまして、厚く御礼申し上げます。

母校は八三年目の歩みを力強く進めています。今年度は運動部も

活躍いたしました。弓道、水泳部

が県大会で優勝いたしました。そ

の他の数部も東北大会に出場し活躍いたしました。

